

令和3年度 子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）の文部科学大臣表彰

令和3年度「子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）に対する文部科学大臣表彰」において、本県から次の学校、図書館、団体が被表彰者に決定しました。

川俣町立川俣南小学校

＜学校全体での組織的な読書活動の推進＞

○読み聞かせ・読書学習プランに基づく全校的な取組

- ・「いつも机の中に1冊の本を」を合い言葉に、週2回朝の読書タイムを実施している。（8時25分から8時40分）
- ・週末には、学校と家庭が一体となった家庭読書を実施している。
- ・各学年の発達段階に応じた音読を家庭学習で実施している。

○読書記録の累積

- ・全校生が読書ファイルをもち、6年間継続して記録を累積している

○読み聞かせ活動

- ・先生方、司書補、地域ボランティアによる読み聞かせ会を実施している。

○図書委員会による取組

- ・上級生による大型絵本での読み聞かせ会を実施している。
- ・1年生へイラスト入りの図書館のしおりを作成し、配布している。
- ・読書月間に合わせた「多読賞」の設定と表彰を行っている。
- ・ポップ（図書紹介）を作成し、図書学習センターに展示している。

○環境整備への取組（司書補との連携）

- ・図書館を学校の「図書学習センター」と位置づけし、積極的に授業で活用している。
- ・図書館おみくじ（その日の運気を上げるラッキー図書）、読書クイズ「挑戦状」（発達段階に応じた本のお話の中からの問題）を年間を通して行っている。
- ・南図書便りを発行し、図書紹介等を積極的に行っている。
- ・ビブリオバトルを開催した。
- ・教職員お薦め本を展示し、自由に読めるコーナーを設置した。

上記取組により、図書学習センターの利用が増加、貸出冊数の増加、読書冊数が増加した。

郡山市立開成小学校

＜想像力を培い、豊かな心を育むための学校図書館の活用＞

○司書教諭・学校司書を中心とした推進

- ・読書奨励賞の設定と表彰を行っている。（達成率72.8%）
- ・毎月、季節に応じた読書と関連したクイズやビンゴなどのイベントを図書便りで実施している。
- ・6年間の読書の記録とイラストコンクールの作品をまとめ、卒業生にプレゼントしている。
- ・低学年でも探しやすいように、図書貸出オリエンテーションや分類番号の活用の仕方を発達段階に応じて説明している。
- ・様々な展示を企画し、充実を図っている。
- ・常に学級担任と相談しながら公共図書館と連携を図っている。

○教科と連携した図書館教育

- ・各学年の教科に対応した「図書館を活用する年間計画」を作成し、授業での調べ学習に豊富な資料を準備し、対応している。
- ・国語の学習に合わせ、司書教諭・学校司書による読み聞かせを実施している。
- ・国語の授業で、ビブリオバトルを実施している。

○読書や本に興味を持たせる工夫

- ・読書ボランティアによる、読み聞かせ、エプロンシアター等多様な活動を実施している。
- ・委員会を中心にポップを作成し、図書館に掲示している。
- ・イラストコンテスト・しおりコンテストなど児童の作品を募集し、図書館に掲示している。

上記取組により、図書館利用が増加し、貸出冊数が3倍に増加した。

福島県立只見高等学校

<生徒の主体的な図書館運営>

○年間を通した組織的な指導と読書環境の整備

- ・全校一斉の毎朝の読書タイムを実施している。(8時20分から8時30分)(8年間継続)
- ・1・2年生全員が「青少年読書感想文コンクール」(4年間継続)「読書体験記コンクール」(今年度より)へ出品している。
- ・学年全体でのビブリオバトルを実施した。

○図書部の活動

- ・図書部生徒中心に図書館運営をしている。特設コーナーの設置や図書館便りを発行している。
 - ・「教員推薦図書一覧」を作成し全生徒に配布している。(6年継続)
 - ・生徒と教師が協力しながら、図書室廊下・教室前廊下掲示板で新着図書の紹介をしている。
 - ・生徒から生徒へ本が紹介できるように、「メッセージカード」「ポップ」を作成し掲示している。
- 上記取組により、学校司書の在籍が無くても、図書部を中心に読書に親しむ体制が構築されている。

南相馬市立中央図書館

○多様な事業の実施

- ・図書館職員とボランティアによるお話し会の実施。(459人参加)
 - ・10か月児検診時にブックスタートの実施。(627人参加)
 - ・乳幼児を対象とした絵本の紹介や読み聞かせの実施。(419人参加)
 - ・日本語と英語のお話し会の実施。(64人参加)
 - ・パパと一緒に話し会、絵本ヨガ教室の実施。
 - ・読書通帳やキャラクターくじを作成し、配布している
- 上記取組により、親子での図書館利用の促進に繋がった。

○学校図書館支援事業

- ・学校に司書を派遣し、担当教諭等と連携して学校図書館の環境整備や利用促進を行っている。
 - ・読み聞かせだけではなく、学級担任と連携した、授業での学習支援を行っている。
 - ・委員会児童生徒と協力した貸出イベントを実施している。
- 上記取組により、学校図書館の充実を図ることができた。

おはなしボランティア ゆめこじ (大玉村)

○あだたらふるさとホールでの読み聞かせの実施

- ・紙芝居、ペーパーサート(紙人形劇)と、パネルシアター、ブラックシアター、ハンドベル演奏、工作など多種多様な取組を行っている。

○年中行事の再現

- ・端午の節句、七夕、だんごさし、お月見、節分などに合わせた企画を考え実施している。地域の風俗習慣を伝え続けている。
- ・活動の様子を新聞にして、地域へ配布している。

○出張お話し会の実施

- ・大山地区・玉井地区公民館で出張お話し会の実施。

○実践発表(H28.6.30)

- ・「福島県教育委員会主催「子ども読書セミナー」で実践発表
- 上記取組は、地域の読書活動の推進に大きな役割を果たしている。

表彰式は、令和3年4月23日(金)に国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)で、子どもの読書の日記念“子ども読書活動推進フォーラム”において行われます。

受賞おめでとうございます。